

# 追い込まれる若手社員

社員が犠牲になっていませんか？

現在、JR九州では増収活動としてマイレールオペレーション、さくら咲くキャンペーン、日帰りグルメ、お中元・お歳暮・等が実施されていますが、本場に**自分を犠牲にしてまで**目標を必ず達成する必要がありますでしょうか？もちろんその必要はありません。私たちは自分が出れる範囲で、必要なだけ協力すればよいのではないのでしょうか。国労は会社に対して増収活動の強制強要をしないように常に申し入れを行い、交渉を重ねて来ました。会社からは**強制強要はしていない**と回答しています。本場に強制強要はないのでしょうか？職場の実態は若手社員が一番よく知っているのではないのでしょうか？一緒に声を挙げましょう。JR他社の増収活動の現状を調査したところ、JR九州におけるノルマ必達へ向けた職場内での強要やプレッシャー等の異常な実態が明らかになりました。他の会社はもっとノルマが厳しいはずだ」という若手社員の声をよく耳にしますが・・・全然そんなことはありません。

協力とノルマ 考えるテーマではありませんか？

若手の声を真剣に受け止めてますか？

ある職場の若手社員の会話(Aさん、Bさん、Cさん)

- A) 今月の明細ヤバかった、何でかと思ったらお歳暮代4万引かれてた・・・
- B) 俺も・・・サクラも行けて言われてるけど、金が無い・・・
- C) 俺も・・・でも、年配者と俺らでは上からの態度が違い過ぎるよね？
- B) そうそう、先輩に聞いたら、「買ったけど必要なモンだけ」て言った。
- A) 俺はノルマまで少し足りなかっただけで呼び出された・・・
- C) 何でこんな対応が違うんやろ？
- B) 上場したら、まだひどくなるんじゃ・・・

職場ではこのような会話がよく聞こえてきませんか？国労は強制強要を絶対に許しません！労働組合の出番です！

自己犠牲までして達成する必要がありますか！！



何かあったら、組合に相談しましょう！



若い力

第 25 号

2015年 5月15日

発責 国労九州本部

博多区博多駅東3丁目9番3号

ニッコーハイツ1003号

JR 092-2075

NTT092-483-1515